

部品交換方法

内装開き戸 ラッチケース

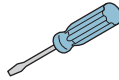
品番：MJH70402

- Panasonic内装開き戸をご愛顧頂き、まことにありがとうございます。
- 修理・調整に伴う事故や破損につきましては、当社は責任を負いかねます。
- 作業が困難で取り替えができなくなった場合は、工務店様または当社**修理ご相談窓口（有料対応）***1へご依頼ください。
- 施工前に必ず本書をご一読頂き、安全で確実な作業をしてください。
とくに「**交換時のご注意**」については**必ずお守りください**。

お客様準備品



手回しプラスドライバー



手回しマイナスドライバー

交換時のご注意

- 取付ねじは手回しドライバーで締め付けてください。
ねじ頭がつぶれて取り付け、取り外しができなくなるおそれがあります。



電動式ドライバー
禁止



同梱部材

ラッチケース	取付ねじ
 1セット	 2本

1. ハンドルとハンドル台座の取り外し

ハンドルの種類によって、交換方法が違います。
ハンドルの取り外し方がわからない場合は弊社サポートページをご参照ください。

●自分でできる修理：内装・収納

パナソニック 内装・収納に関する自分でできる修理・メンテナンス情報をご覧ください。

<http://sumai.panasonic.jp/support/self/interior/index.html>



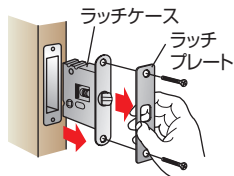
2. ラッチケースの取り外しと取り付け

取り外す前にご確認ください

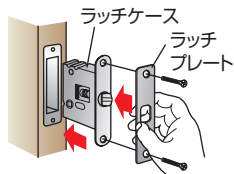
ラッチ部はドアの開き勝手によって向きが違います。どちらの向きで付いていたかがわかるように写真などを撮っておくと、取り付ける時に便利です。



① 古いラッチプレートを
取り外し、ラッチケースを
取り出す



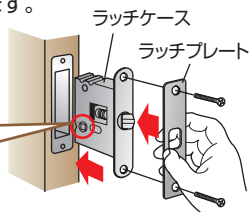
② 新しいラッチケースを
装着し、ラッチプレート
を取り付ける



ラッチケース自体の上下にも注意してください

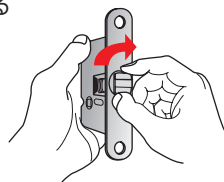
上下が正しければ取り付けした時にハンドルの加工穴から向こう側が遮られずに見えます。

この穴がラッチ
ケースの下側
になるように
セットする



ラッチの向きを変更する場合

ラッチ部を180度回転(時計回り)
させる



3. 台座とハンドルの取り付け

取り外したハンドル台座(化粧座)、レバーハンドルを逆の手順で取り付けてください。

4. 作動・施錠の確認

確認項目

- ① ハンドルにがたつきはないか？
- ② 化粧座カバーの納まりは？
- ③ 表示錠は正しく作動するか？

※1

パナソニック ライフソリューションズ
修理ご相談窓口

フリー
ダイヤル



パナソニック
0120-872-150

sumai.panasonic.jp/support/repair/

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●左記番号がご利用

いただけない場合

06-6906-1090

【受付時間】月～土 / 9:00～19:00

日・祝日・年末年始 / 9:00～18:00

MJH70402-C03

D0119-1049